

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
教育情報処理		中平浩介・大橋伸次	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭2種免許必修			
学習目標	情報化社会において表現力豊かな教育者となるために、具体的な保育場面において、活用できる情報機器の基本的知識及び使い方を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	オリエンテーション・指導案作り(1)	各種情報機器の有効な利用方法およびその可能性について表現力豊かな指導案作りを行う(作成)			
2	指導案作り(2)	表現力豊かな指導案作りを行う(完成・提出)			
3	「通信文」作り(1)	グラフ、イラスト、写真などを用い、表現力豊かな通信文作りを行う(作成)			
4	「通信文」作り(2)	グラフ、イラスト、写真などを用い、表現力豊かな通信文作りを行う(完成・提出)			
5	情報社会と教育	情報革命・IT革命、工業社会と情報社会、情報社会の特徴、情報社会と教育、保育者と情報社会			
6	情報と情報機器の概念	情報機器、情報			
7	幼児教育における情報教育	保育者のための情報活用能力ー保育者の視点			
8	保育者と情報機器	保育者の情報能力の向上、保育者として求められる情報能力			
9	子どもと情報機器	おはようソフト、ポムダピ、お絵かきソフト			
10	メディアとコミュニケーション	インターネットを使った家庭との連携、社会の中の情報メディア			
11	パソコンを用いた教材作り(1)	オリジナル絵本(紙芝居)作りを行う(案の検討)			
12	パソコンを用いた教材作り(2)	オリジナル絵本(紙芝居)作りを行う(画面作り)			
13	パソコンを用いた教材作り(3)	オリジナル絵本(紙芝居)作りを行う(完成・提出)			
14	課題発表(1)	作成したオリジナル絵本の読み聞かせを行う(合同授業AC発表)			
15	課題発表(2)	作成したオリジナル絵本の読み聞かせを行う(合同授業BD発表)			
参 考 書	梅村匡史・小川哲也編「保育者・教育者のための情報教育入門」同文書院 2002 Perspection, Inc. ひと目でわかる Microsoft PowerPoint 2000 日経BP ソフトプレス 2001				
学習上の注意(自己学習、学外学習など)	出席を重視する。欠席、遅刻をしないようにすること。また、課題の提出がある。				
評価の方法と時期	課題提出、出席状況、小テスト、課題発表を総合的に判断し評価する。				